



## 導入

この章の内容は、次のとおりです。

- [Cisco IWAN Application on APIC-EM \(3-1 ページ\)](#)
- [Cisco APIC-EM の導入 \(3-2 ページ\)](#)
- [Cisco IWAN アプリケーションのインストールまたはアップグレード \(3-2 ページ\)](#)

# Cisco IWAN Application on APIC-EM

概要で説明しているように、Cisco IWAN アプリケーション (IWAN アプリ) は、Cisco APIC-EM を介して、APIC-EM ブラウザベースのインターフェイス内でツールとして動作します。

### APIC-EM のリリース スケジュールからの分離

Cisco IWAN アプリ リリース 1.3.2 では、IWAN アプリのリリースに関する新たなアプローチが導入されました。本リリースから以下ようになります。

- IWAN アプリは APIC-EM のリリース スケジュールから切り離され、APIC-EM のインストールやアップグレードのプロセスからも切り離されました。
- IWAN アプリのリリース番号は、APIC-EM のリリース番号とは関係がなくなりました。
- IWAN アプリを APIC-EM とは別にダウンロードし、APIC-EM の [App Management] ページを使用してインストールしたりアップグレードしたりします。[Cisco IWAN アプリケーションのインストールまたはアップグレード \(3-2 ページ\)](#) を参照してください。

### APIC-EM の必須部分

リリース スケジュールおよびインストールは APIC-EM から独立して扱われることになりましたが、IWAN アプリは引き続き APIC-EM の必須部分であり、これまでと同様に APIC-EM GUI に表示されます。

### システム要件

APIC-EM のシステム要件は、引き続き IWAN アプリに適用されます。

[リリース ノート](#) には、APIC-EM および Cisco Prime Infrastructure のバージョンを含めて、IWAN アプリのリリースと互換性があるソフトウェアが記載されています。

## Cisco APIC-EM の導入

シスコインテリジェント WANアプリケーションには Cisco APIC-EM のグラフィカル ユーザー インターフェイス (GUI) からアクセスします。IWAN アプリを使用するには、まず Cisco APIC-EM を導入する必要があります。

Cisco APIC-EM は、サーバ(ベアメタルハードウェア)または VMware vSphere 環境の仮想マシンに導入できます。Cisco APIC-EM はシングル ホストとして導入することも、複数ホスト環境に導入することもできます。

APIC-EM の導入ガイドの手順に従って Cisco APIC-EM を導入してください。導入ガイドは APIC-EM の [\[Install and Upgrade Guides\]](#) ページで入手できます。

## Cisco IWAN アプリケーションのインストールまたはアップグレード

**IWAN アプリケーションをインストールまたはアップグレードする前に**

IWAN アプリをインストールする前に、以下を実行してください。

- (APIC-EM をまだインストールしていない場合) APIC-EM の導入ガイドの手順に従って Cisco APIC-EM をインストールします。導入ガイドは APIC-EM の [\[Install and Upgrade Guides\]](#) ページで入手できます。必要に応じて、必要なパッチをインストールして APIC-EM を適切なリリースにアップグレードします。

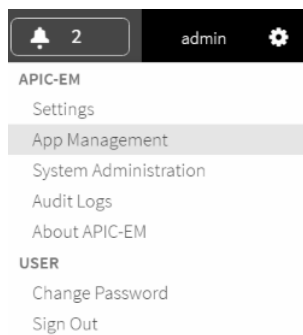
APIC-EM インストール パッケージの一部のバージョンには、IWAN アプリの旧バージョンが含まれていることがあります。

- Cisco APIC-EM のリリース(リリース1.4.1以降が必要)およびネットワーク内の他の要素のソフトウェアバージョンが、インストールする IWAN アプリのバージョンと互換性があることを確認します。詳細については、[リリース ノート](#)を参照してください。
- **注:** IWAN アプリの以前のリリースからアップグレードする場合、アップグレード後、以前のリリースで実行した操作のログは引き継がれません。

### 推奨事項

- 現在の APIC-EM 設定のバックアップを作成してください。バックアップおよび復元の詳細については、APIC-EM のマニュアルを参照してください。基本的な手順は以下のとおりです。

1. APIC-EM で、[Settings](歯車ボタン)>[App Management] を選択します。



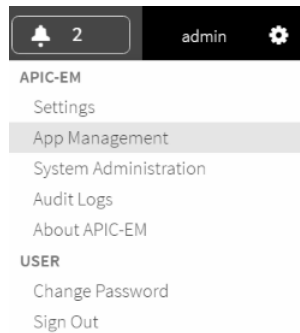
2. [Backup & Restore] タブを選択します。
3. [Create New Backup] ボタンをクリックします。

Create New Backup

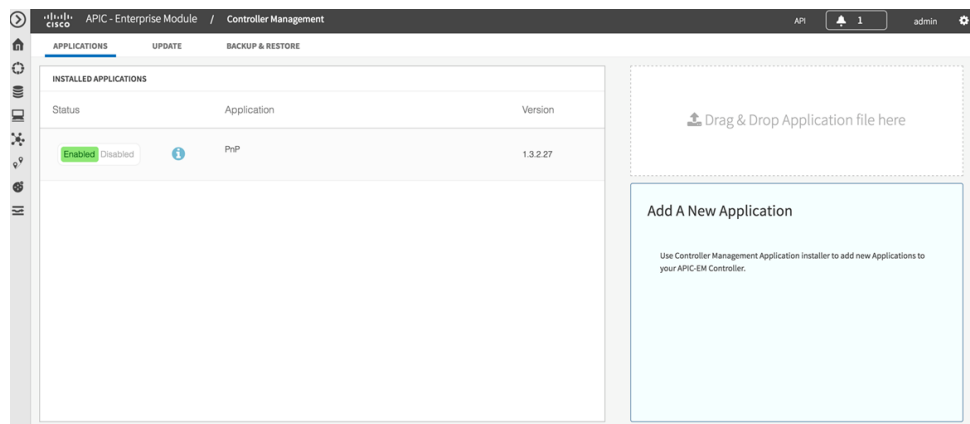
- 以前のリリースの IWAN アプリからアップグレードする場合は、アップグレードする前に IWAN の設定のバックアップを実行します。バックアップと復元、リカバリ、および削除を参照してください。

## 手順

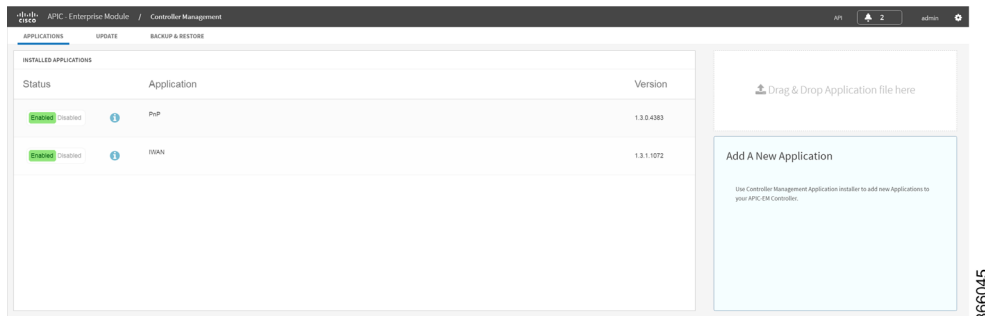
- ステップ 1** シスコの [Download Software] ツールを使用して [Policy and Automation Controllers] に移動し、APIC-EM を選択するか、または次の直接リンクを使用します。  
<https://software.cisco.com/download/type.html?mdfid=286208072&flowid=77162>
- ステップ 2** [IWAN Application Software] オプションを探します。IWAN アプリケーションをダウンロードします。ダウンロードしたファイルの場所をメモします。
- ステップ 3** APIC-EM を起動し、[APIC-EM Applications] ページを開きます。
- [Settings] (歯車ボタン) > [App Management] を選択します。



- [Applications] タブが表示されることを確認します。  
 (下記の例に示されているのは、IWAN アプリの旧リリースで使用されていた PnP のバージョン番号です)。

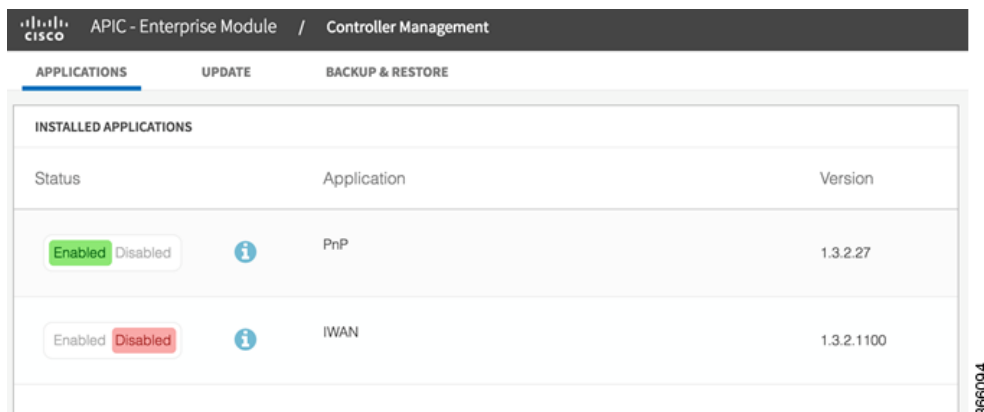


IWAN アプリがインストールされている場合は、そのバージョンが [Installed Applications] リストに表示されます。  
(下記の例に示されているのは、IWAN アプリケーションの旧リリースです)。

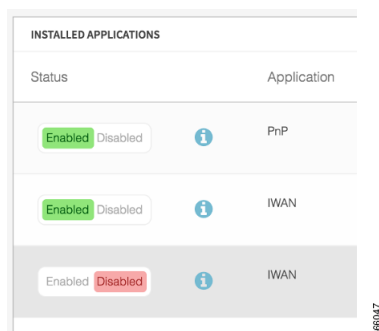


- c. [APIC-EM Applications] ページの右側にある [Drag&Drop Application file here] ボックスに注目してください。

**ステップ 4** ダウンロードした IWAN アプリ インストール ファイルを [Drag&Drop Application file here] ボックスにドラッグアンドドロップします。新しい IWAN アプリがアプリケーションのリストに示され、[Disabled] と表示されます。  
(下記の例に示されているのは、IWAN アプリケーションの旧リリースです)。

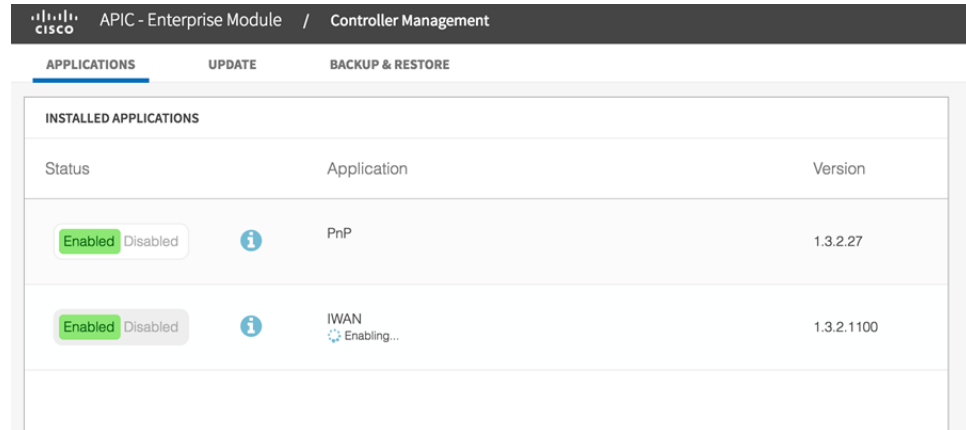


IWAN アプリの以前のバージョンからアップグレードする場合、インストールのこの時点では、IWAN の以前のバージョンが引き続きリストに表示されます。



- ステップ 5** 新しい IWAN アプリケーションの [Enabled] をクリックします。APIC-EM で新しいバージョンが有効になります。IWAN アプリの以前のバージョンからアップグレードする場合、APIC-EM は IWAN の既存の設定を保持します。

ページには、有効化プロセスが進行中であることが示されます。処理が完了するまで待ちます。インストールの所要時間は、クラスタ サイズや他の要因に応じて異なります。(下記の例に示されているのは、IWAN アプリケーションの旧リリースです)。



- ステップ 6** インストールと有効化が完了したら、ブラウザのキャッシュをクリアして [APIC-EM Applications] ページを更新します。[Status] 列に新しい IWAN アプリが有効であることが示され、[Version] 列に新しい IWAN アプリのバージョンが示されます。IWAN アプリの以前のバージョンはすべて、リストから削除されます。(下記の例に示されているのは、IWAN アプリケーションの旧リリースです)。

